

「日本LCIF」から「日本ライオンズ」への改称

当法人はライオンズクラブ国際協会の理念及びライオニズムの精神に基づき、さまざまな奉仕活動及び人道支援を通じて社会的弱者及び生活困窮者に対する救済・支援、並びに青少年の健全な育成に関する事業を行い、もって地域社会及び日本国民の利益の増進を図ると共に、世界平和と国際相互理解の促進に寄与することを目的に、2020年5月、一般財団法人日本LCIFとして設立いたしました。

一般財団法人日本LCIFは、2020年7月からこの名称の下で、主に熊本豪雨災害支援を始め「全国特別支援学校フットサル大会」開催及び「児童養護施設に処遇されている小学生への寺子屋事業のモデル実施の試行」を関係機関（文部科学省及び都道府県教育委員会、全国特別支援学校長会、厚生労働省関連機関、公益財団法人日本サッカー協会等）に推進してまいりましたが、「LCIF」という用語の理解が得にくく、2021年7月20日に「一般財団法人日本ライオンズ」に変更いたしました。

用語としての「ライオンズ」は、我が国の代表的な社会貢献団体としての「ライオンズクラブ」の象徴であり、これを本法人名に用いることにより、長年ライオンズクラブとして実績のある活動を、我が国の青少年健全育成に危惧を抱く多くの国民からの「期待と信頼と協力」を得て事業を推進することが可能になりました。同時に「ライオンズクラブ」の公平性と公共性を明確にして、事業を遂行する義務を負うものであることを自覚してまいりたく決意しております。

一般財団法人日本ライオンズ
理事長 不老 安正

青少年に夢と希望を

当財団は、我が国の次代を担う青少年が「夢」や「希望」を失うことなく、高い志を抱き、思いやりの心を持って、自立して将来への道を歩むことが出来るよう、次の3事業に取り組んでまいります。

●第1回全国特別支援学校フットサル大会開催事業

（日本ライオンズクラブ70周年記念大会）

特別支援学校生徒のフットサル大会を全国9地域で開催し、その優秀校で全国の覇を競い合う大会を開催することにより、障がいのある子どもたちにも全国一への夢を持たせる取り組みをいたします。



○全国9地域大会 期日：2022年7月～9月

出場100校（北海道20校、東北・関東・北信越・東海・関西・中国・四国・九州各10校） 2,000万円

○全国大会 期日：2022年11月5日（土）会場：北海道札幌市・北ガスアリーナ札幌46 1,000万円

●児童養護施設での「寺子屋」事業

児童養護施設の小学生の指導に、NPO法人や3000クラブから学習支援員を派遣して、学習の遅れのある子どもたちが学びの基礎基本を身に付けられるよう支援します。

1,000万円

●緊急対策事業

各地域などで住民が安全安心な生活が可能になるよう、課題解決に向けた緊要な対応への対策費を毎年確保することが必要と考えております。

1,000万円

※（一財）日本ライオンズの社会貢献活動への寄付に関するお問い合わせや、寄付報告書（ご寄付いただく際には提出をお願いいたします）入手のご要望は、Eメールでご連絡ください。

一般財団法人日本ライオンズ

E-Mail : office@lions-zaidan.or.jp TEL/FAX : 03-6262-6108